



▲ 見ごろを迎えました サツキ (6月4日撮影・当山にて)



金光寺寺報
第228号
発行所 金光寺
宮崎県西臼杵郡
五ヶ瀬町大字鞍岡
5927番地
☎ 0982
83-2338

今月法語カレンダーのことば

人が何よりも 執着せんとするものが 自己である

今月のことばは、仏教思想家であり詩人でもあった毎田周一氏の言葉です。「私たち人間がもっともとらわれて離れないのが自己である」とはどんな意味なのでしょう。

私たちは、思いどおりにならないことで、不平不満の絶えない愚痴の生活を繰り返しています。自分の側からしかものが見えないという、自己中心の思いが私たちの心の奥底にあることが問題点であり、それがさとりをさまたげる大きな原因になっているのです。今月のことばは、私たちの愚痴の生活が自己中心性の思いによることを示されたものです。しかし、仏になれず、愚痴の生活を繰り返している自分と知っただけでおわっては、私たちには安らぎがありません。

親鸞聖人の苦しみもこの点にありました。聖人は、比叡山で修業を積めば積むほど見え

てくるのは、己の執着、自己中心性でありました。では、こうした煩惱を持ったままの私では仏にはなれないのか、道はないのかという問いと苦しみがありました。そして、道を求めた比叡山を降りて、法然聖人がその頃説かれていた、阿弥陀さまの他力念仏の教えに出遇われたのです。

阿弥陀さまは、煩惱ある私をそのまま救いとうとされる仏さまです。煩惱を断ち切ることができなくとも、私の名前、南無阿弥陀仏を呼んでおくれ、その名前のなかに、あなたたちが仏になるためのはたらきをすべてこめるからと、願いはたらき続けておられます。親鸞聖人は、阿弥陀さまの他力念仏の救いに身を託し、安らぎの道を歩んでいかれたのです。(本願寺出版社刊「大乘」誌掲載 『月々のことば』より抜粋 転載)

仏事お休みのお知らせ

下記の日には緊急を除き、仏事をお休みします。

◎ 6月
24日 終日



5月、次の金光寺門信徒の方がご往生なさいました。謹んでお悔やみ申し上げます。

2020年 5月27日 満79歳
広瀬 椎葉 直行 様

ホームページ開いています。

URL <https://konkouji.jp/>

6月8日現在アクセス数103,907人

金光寺のひと月

- 五月
- 二日 長館ミエ様 十三回忌
- 三日 金光寺前坊守釋妙順月忌
- 四日 青井マシエ様 一周忌
- 石田一幸様 五十回忌
- 椎葉安子様 三回忌
- 椎葉ケサノ様 十三回忌
- 黒木ケサヨ様 五・七日忌
- 西尾タツ様 二十五回忌
- 興沼唯夫様 三回忌
- 高千穂組住職会(当山)

- 九日 甲斐幸三様 七回忌
- 十日 藤田昭吉様 七回忌
- 金光寺第九世釋南桂祥月
- 金光寺寺族 ギシ祥月
- 十一日 黒木ケサヨ様六・七日忌
- 浄光寺(下野)来寺
- 寺報郵送
- 十三日 高千穂組事務
- 十四日 斎家寅猪様 五十回忌
- 十六日 高千穂組用務
- 十七日 黒田シノブ様 一周忌
- 西村忠文家お参り
- 金光寺寺族三岳 祥月
- 十八日 黒木ケサヨ様満中陰
- 前任職釋依章 月忌

- 十九日 那須タモ様五十回忌
- 二十一日 宗祖親鸞聖人 降誕会
- 二十四日 矢野静雄様 十三回忌
- 二十五日 鞍岡小学校二年生 来寺
- 金光寺第四世釋浄安 祥月
- 寺報配布(十四区)
- 二十七日 専光寺 来寺
- 椎葉直行様 臨終勤行
- 二十八日 椎葉直行様 通夜
- 二十九日 椎葉直行様 葬儀
- 第一回組長会(宮崎教務所)
- 椎葉直行様 礼参り
- 三十日 渡邊フサ子様 一周忌
- 高千穂組仏教壮年会会計監査 (立ち合い・高千穂町)

うのは名こ名職すもぐらでうてま面説印うとになま千な「「回思読み寺浄
か名な刺と刺「。うに無すそいす倒明刷で、「くし穂りたそのえむまの土西
。刺いをはがの二一で料ねうな。くしし躡危高「た組まか「呼まとすグ真曰
を「四「ま肩十つもで▼「いとさなた踏な千そ。のすちと称すが社「「本郡
(印余年高だ書年悩印い名ルの言いけらしい穂ち「「。ほ「と読みしては
刷る間千あでもみ刷た刺ビでつなれして人組よく組四月「か「と読みす。「宗のぐ穂院七
すと使組ま刷に実きい台ふがも思なでま間「「ち「から読「「。宗のぐ穂院七
ベ間い長すし「はるた紙れ。まつら、す違とでよ「にら読「「。宗のぐ穂院七
き違切「。た金あのははあだたない。え印すう選四む「任年こつ「院う「と一山
でいる肩と百光るでで役いっ印りいちまら刷▼「任年こつ「院う「と一山
しなこ書い枚寺のす、場い「刷ものいたれす名でさ間とつ「院う「と一山
よしとのうの住で、すかのそししでち「そる刺はれ高にては集にと力

